

実施教員	所 属	健康開発学科 口腔科学専攻
	職・氏名	教授・植野正之

テーマ	自分の味覚感受性を知る		
実施目標 (高校生に何を学んでもらうか等)	人間が生きるためには食べなければならない。食べる際に最も重要となる感覚は味覚である。これら味覚についての基礎知識と自分の5基本味(苦味、酸味、塩味、甘味、うま味)に対する感受性について実習を交えながら学んでもらう。		
授業内容の要旨	味覚、5基本味、味を感じる意義、味覚の伝達機序、味覚に関わる要因、味の相互作用等に関する講義と、各学生の5基本味に対する味覚感受性についての体験実習を行う。		
授業形態 ※該当に <input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/> 講義	<input checked="" type="checkbox"/> 実習	演習
対象人数	30人		
必要機材 ※該当に <input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/> プロジェクター	<input checked="" type="checkbox"/> スクリーン	<input checked="" type="checkbox"/> パソコン (パワーポイント)
	OHP	その他( マイク )	特になし
実施に当たっての その他留意事項等	便宜相談。		